



1/20 淀川産地直送センター 第25期株主総会

10年先を意識した活動を

当日は職員10名、株主の方23名にお越しいただきました。25期は、生産現場から消費者をつなぐ流通現場の役割を職員各々が考え、「人から人へつなぐ」という目的を意識し、配達だけではなく地域の活動や関西



▲石原さん よつ葉連

要支援の方たちを積極的に受け入れ

ーきょうの街がデイハウス



約13年歩んできたさららの街がデイハウスが、今大きな曲がり角にきています。文化的な教室活動を中心に展開させる姿から、高槻市推奨の「ますます元気体操」を行う介護予防教室を中心とするものへと変化してきたのです。この変化は文化的教室を

中心に展開していきさららにとつては大きな痛手でしたが、これまで培ってきたものをこれからも続けていきたいとの強い気持ちで、新たな展開を考案しました。それは、要支援の方たちの受け入れです。重度化してくるデイサービスの利用者の中で、次第に

活躍の場が少なくなってきた要支援の方たちを積極的に受け入れることで、これまでの街かどとデイサービスの中間のような新しい街かどを作っていくことにしました。もちろん、送迎もしていきます。ニュータイプの街かどは始まったばかりで、まだまだこれからですが、皆さんに楽しんでもらえるものにしていきたいと思えます。(きらら 山向由紀)

1/26 よつば農産 第17期株主総会

物流上の欠点の克服を進める



▲深谷さん

先日行われた総会の最後に議案書の承認を拍手で求めたところ、一瞬の静寂に会場が覆われました。えっ!? 承認却下? 総会のやり直し? 頭の中を思いが高速回転...と、参加者から苦笑いが起き、再度お願いして、拍手で承認をしていただきました。この一瞬の静寂は、流れの中で無自覚に進めていくことへの戒めだと受け止めています。

総会でのご意見やご提案特にここ数年指摘されながらもその場シノギ的にしか対応してこなかったよつば農産の物流上の欠点について、タイムスケジュールを決めて現状で対策を打てるところを具体的に進めていきます。地場野菜の取り組みの意義も、始まりから20年近く経った実態に合わせて再確認したうえで、会員・生産者の皆さんへ発信していくつもりです。

絡会関係各社との連携にも力を注ぎました。一方で、会員拡大という名目でさまざまなイベントに出店し営業活動をしていきます。総会では、淀川産直としての取り組みに対して、株主の方から貴重な意見もいただくことができました。今後の動き方については、

現代社会におけるライフスタイルや働き方のあり方を再確認し、10年先を意識した活動をしていきたいと思えます。また、人とつながる過程の中、自らが発する言葉ひとつひとつに心を入れ、自分の発した言葉に責任を持つことを基本に職員一同進んでいきたいと思えます。(石原陽一)

2/3 協同自動車 第48期定時株主総会

働く側の意見も取り入れて運営

車両販売が前期より増え、売上げは伸びました。次世代自動車で安全装置付の自動車も普及し始め、乗用車の販売台数が増えました。整備業界

もそれに伴う診断技術が求められるようになり、協同自動車でも診断装置を用意して対応できるようにしました。48期の取り組みで、労働環境の見直しを図ろうと就業規則を変更し現状の労働制度に合うように改めたのですが、社員から待遇が悪くなったという意見が出ました。総会でも「働く側が気持ち良く働ける職場環境を作ることが大切

で、制度に合わせるという考え方は間違っている」という意見が出されました。今回取り入れた制度は初めてで、1年間取り組んで来年に再度検討することになりました。今後に向けて、制度だからというのではなく自動車業界の労働環境を踏まえ、働く側の意見も取り入れて事業が持続できるようにしたいと思います。(大里哲久)

1/27 経営センター 第38期定時株主総会

組合員の連携強化に向けて

前総会で事業報告や会社の

今後について批判を受け、今回は新役員体制と事業報告を具体的に細かく説明し、新たな計画(売掛金のチェック、経理講習会、情報発信、就業規則の改定に向けた調査、新システムZOOM、ペーパーレス化、軽減税率制度補助金の調査支援など)も提案しました。ご意見では「経営センターは、組合の経理事務を独立させた会社。専門化して改善さ

れた面はあるが、組合とは別の存在になっていて、組合は存続意義が問われている。各社の経営内容はよくなったが、個々の会社は自らの事業の良し悪しがまず問題。言葉や形は協力していても、組織全体とのつながりが薄くなっている。経営センターとして、組合員同士の連携・協同性が強化されるようなことを考えてほしい」という問題提起があり、結論が出ない議論になりました。難しいけど、考えてやってみようと思っています。(一村洋子)

2/3 よつ葉パルティ 京滋 第18期株主総会

いきいきと働ける環境を

18期は人材不足の窮屈な体制の中、目標であった売上・会員数は達成することができました。総会において中期構想として「センター移転」「人材確保」、そして「労働環境

の見直し」を提案、さまざまなお意見をいただきました。新たな場所作りに取り組みながら、その基盤となる火が、いきいきと働ける環境を自分たちで考え、創り出していきたいです。共に汗を流し、共に学ぶ、そして多様な価値観を認め合い、その上でどう協同していくのか、課題から目を背けず、センター全体でそのことに向き合うことを確認しました。一人ひとりが自分で考え、自分の言葉で自分自身を打ち出していくことが、よつ葉全体の原動力にもなると考えています。地域にとつて、よつ葉にとつて、そしてそこではたらく者にとつて「必要とされる京滋センター」のあり方を追求します。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(光久健太郎)



▲光久さん

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

よつ葉、商工組合のコンピュータ屋です

業務用ソフト

つくりま

〒567-0827 大阪府茨木市稲葉町4-5 よつ葉ビル3F

クリエイト大阪(株)

(072) 630-6135
(072) 630-6134

3・11を

忘れない!!

(有)よつ葉ホームデリバリー奈良南

奈良県橿原市五井町148-1 **会員募集中!**

☎(0744) 21-7781 ㊚(0744) 21-7782

安倍さんよ ええかかんやめときなはれ!

安民法制強行 原発再稼働推進
沖縄基地移転問題
TPP加盟 経済優先のアベノミクス

全部あわせてアベノミスです

(有)東大阪産地直送センター

〒578-0932 大阪府東大阪市玉串町東2-3-10
☎072-968-6601 ㊚072-968-6602